

2月の園だより



平成30年2月1日

社会福祉法人 本郷こども園



寒さが一番こたえる2月になりました。しかし、冬の厳しさがあるからこそ、春の暖かさ・穏やかさをありがたいと感じられますね。大人にとっては厄介な雪も子ども達にとっては、スキー・そり遊びなど冬ならではの楽しみの一つです。うっすらと張った氷を大事そうに運んでいる子、霜で持ち上げられた土を不思議そうに眺めている子など、この季節にしか出会う事の出来ない自然と子ども達の関わりを大切にしたいと思います。

< 行事予定 >

- 2/1 (木) 給食会議
本郷小学校体験入学
(すみれ組参加)
- 2 (金) 節分「豆まき会」
調理師健康管理
- 5 (月) 遊具点検日
- 15 (木) 避難訓練
- 16 (金) 発表会予行練習
職員会議
- 19 (月) 身体測定 (黄・青・すみれ組)
遊具点検日
- 20 (火) 身体測定 (赤・白組)
- 23 (金) 誕生会
- 24 (土) 清掃消毒日 (すみれ組保護者)

- 3/4 (日) 生活発表会
- 3/27 (火) 保育修了
- 3/28 (水) 卒園式 (4・5歳児出席)

< 保育目標 >

《 風邪に負けない 丈夫な身体をつくろう! 》

いよいよ風邪の季節がやってきました。特に抵抗力の弱い子ども達には、注意が必要です。「備えあれば憂いなし」適切な対策をとれば余分な心配は要りません。寒さに負けず楽しく毎日を過ごし、風邪と縁のない冬であってほしいですね。

【 風邪の予防標語 】

- 「か」乾布摩擦で強い皮膚を目指そう!
- 「ぜ」全部食べたよ。栄養もりもり!
- 「の」野原をかけて体力づくり!
- 「よ」夜更かししないで、良い子は早寝!
- 「ぼ」僕も私も薄着で元気!
- 「う」うがい・手洗い忘れずするよ!
- *朝の洗顔は、冷たい水で開いた毛穴をキュッと引き締め、すっきりした目覚めにしましょう。お風呂上りに冷水を足にかけてあがるのもいいそうです。



< 職員研修 >

- 14日 (水) 防犯講習会 < 於 町民センター >
多田恵利香・早川ゆうか
- 19日 (月) 栄養管理推進連絡会
< 於 若狭健康福祉センター >
堀口明里

< 家庭連絡 >



- * 9時までに登園しましょう。生活発表会の練習も始まっています。朝は布団から出にくいですが、早寝早起きをして朝食もしっかりとりましょう。朝の遊びの時間にたっぷり遊んで一日のスタートを切れるようにしてください。(9時を過ぎる時は連絡して下さい。9時以降は玄関に職員が不在になります。)
- * 園では園庭に雪のある間は、雪遊びをします。お家からジャンパー・カップズボン・長靴で登園して下さい。(ジャンパー・カップズボンはできれば防水のきいたもので) ジャンパーは玄関のフックにかけられるように紐を付けて下さい。ジャンパー、カップズボン、長靴、カップズボンを入れる袋、全ての持ち物に必ず記名をしてください。
- * 着替えることが多くなります。自分で着脱しやすいもので体に合ったものにして下さい。ズボンのゴムや帽子のゴム等、伸びきったままにしておかないで付け替えて下さい。また、衣服や靴下・ハンカチなどの記名のないものがあります。必ず全てのものに記名があるか確認をお願いします。
- * お風呂は毎日入りましょう。汗をかかなくても子どもの頭髪・皮膚は新陳代謝が活発で思っている以上に汚れています。きれいに洗髪し、ゆっくりお湯につかり一日の疲れを取り明日に備えましょう。
- * 今年度の地区役員の方々には、一年間お世話になりありがとうございました。来年度の地区役員を選出し、3月4日(日)の生活発表会までに園に知らせて下さい。
- * 24日の清掃消毒日は、すみれ組の保護者の方をお願いします。8時半から開始したいと思しますので、お忙しいところ申し訳ありませんが、よろしくをお願いします。

< 節分 >



節分は季節の分かれ目「立春・立夏・立秋・立冬」の前日の事で年に4回あります。現在では、ほとんど立春の前日をさしています。

節分には豆まきをします。昔は次の日から春と考えていたので、新しい季節に悪いものを追い出し、よりよいものを入れようという事で、穀物の霊が宿る「豆」をまくようになりました。

園でも手作りのお面をかぶり、心の中にある弱虫鬼・泣き虫鬼・意地悪鬼・グズグズ鬼・好き嫌する鬼などを追い払い、元気な良い子になれるようにと、おやつに豆を食べます。お家でも節分の行事について話したり、一緒に豆まきを楽しんでください。

< 子どもに風邪をひかせないコツ～普段の行動を見直すだけの予防法～ >

風邪をひかせない5つのポイント



☆うがい・手洗いを徹底させる

石鹸を使って30秒間(指先、指の間、爪の間、手首など)しっかり洗いましょう。

☆室内環境を見直す

冬場の室温は20℃～23℃、湿度は40%～60%が最適といわれています。

しかし、密閉した室内には汚れた空気もこもりますので、定期的に換気をしましょう。

☆厚着はさせない

子どもは大人に比べて体温が高めです。さらによく動くので、汗もかきやすくなります。汗をかいたまましていると体の冷えを招き、風邪をひく原因にもなりやすいので注意が必要です。

☆バランスのよい食事をしましょう

風邪の予防にはたんぱく質、ビタミンC、ビタミンA、亜鉛が重要な栄養素ですので、普段の食事で意識して摂取しましょう。

☆こまめに水分補給をする

乾燥すると、咳が出やすくなります。乾いた咳は喉を痛めやすいので、こまめに水分補給をしましょう。冷たい飲料は、咳が出やすくなったりお腹が冷える事もありますので、温めから常温がベストです。

